京都府立医科大学附属病院勤務職員における 新型コロナウイルス感染者の発生について(第3報)

京都府立医科大学附属病院長 夜久 均

11月2日(月)に当院看護師1名が、11月3日(火)に当院看護師2名が新型コロナウイルスに係るPCR検査陽性であることが判明したことから、当該病棟に入退院した患者さん及び出入りした職員へPCR検査を実施しておりました。計239名の検査が完了し、11月3日(火)までに公表した3名以外に、陽性者はおりませんでしたので、お知らせいたします。

引き続き PCR 検査を行い、2回目の陰性結果が得られれば、当該病棟への新規入院患者の受け入れ停止を解除する予定としております。

当面の間の診療対応

- 当該病棟については、新規入院患者の受け入れ停止を継続します。
- その他の病棟での入院診療、外来診療、並びに救急車及び時間外患者の受入れについては、通常どおり行います。